

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	匿名加工医療情報の利活用に必要な経費			担当部局庁	健康・医療戦略推進事務局		作成責任者		
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略推進事務局		参事官 姫野 泰啓		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律第3条、第8条、第28条、第35～37条 内閣府設置法第4条第3項第7号の4			関係する計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定) 医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する基本方針(平成30年4月27日閣議決定)等				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律(以下「次世代医療基盤法」とする)の国民による適切な理解に基づき、データ利活用基盤の整備及び情報の利活用が促進され、健康・医療に関する先端的な研究開発及び新産業創出を促進し、もって健康長寿社会を実現することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	次世代医療基盤法が円滑に施行され、産学官による匿名加工医療情報の積極的な利活用を推進するための事業を行う。具体的には、匿名加工医療情報の利活用に向けた調査を基に、医療機関、地方公共団体、利活用事業者などの協力者・利用者を拡大するための事業等を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	61	61	61.1	62.1	92.3		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	61	61	61.1	62.1	92.3		
	執行額	55	46	50					
	執行率(%)	90%	75%	82%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	90%	75%	82%					
	令和4・5年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
諸謝金		62.1	92.3	重要政策推進枠 52					
計		62.1	92.3						
活動内容 (アクティビティ)	次世代医療基盤法に基づく認定事業を同法に基づいて認定された事業者が医療情報の収集や利活用の推進を円滑に行うための支援を行う。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	匿名加工医療情報の利活用が想定される企業・団体等に対してその利活用促進のための普及啓発	次世代医療基盤法に関する普及啓発及び匿名加工医療情報の利活用の推進のための説明数	活動実績	件	26	23	25	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	普及啓発・利活用推進のための費用(百万円)/説明数	単位当たりコスト	百万円	2.3	2.7	2.4	2.5		
		計算式	百万円/件	61/26	61/23	61.1/25	62.1/25		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標7年度	目標最終年度
	次世代医療基盤法に基づく医療情報の収集規模	認定匿名加工医療情報作成事業者の収集規模人数(新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、中間目標値の見直しを行った)	成果実績	万人	-	76	210	-	-
		目標値	万人	-	100	200	600	-	
		達成度	%	-	76	105	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律についてのガイドライン(平成30年5月、内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省)								

政策評価、 新経済・ 財政再生計 画との関係	政策評価	政策	20.健康・医療		
	政策評価	施策	26.匿名加工医療情報に関する施策の推進	政策評価書 URL	-
				該当箇所	-
	表 2021	新 経 済 ・ 財 政 再 生 計 画 改 革 工 程	取 組 事 項	分野:	-
(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:				-	
			該当箇所	-	
事業所管部局による点検・改善					
			項 目	評 価	評価に関する説明
国 費 投 入 の 必 要 性			事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	健康・医療・介護データが分散しており、データベースごとに縦割りで活用できる主体が限られている現状において、国民や患者がメリットをより一層実感できるデータ活用基盤の整備が求められている。本事業はオールジャパンのデータ活用基盤の構築に向けて、次世代医療基盤法の円滑な施行を通じて、国民や社会のニーズに応えるものである。
			地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、次世代医療基盤法に基づき、産学官による利活用がさらに加速・高度化する好循環を実現していくために国において実施すべき施策を講ずるものである。
			政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、次世代医療基盤法の円滑な施行のために必要性が高いものである。加えて、第2期の「健康・医療戦略」において「広報・啓発による国民の理解の増進を行うとともに、産業界を含む幅広い主体による匿名加工医療情報の医療分野の研究開発への利活用を推進する。」と盛り込まれている。従って、優先度の高い事業である。
事 業 の 効 率 性			競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	少額案件を除き、一般競争入札により競争性を確保するなど、支出先の選定は妥当である。
			一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
			競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
			受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
			単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札により、経費の効率化に努めていることから妥当である。
			資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
			費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費用・使途は調査等の内容に則し、真に必要な経費に限定されている。
事 業 の 有 効 性			成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	第3号の認定匿名加工医療情報作成事業者の認定が、令和4年4月に行われており、医療情報の収集は今後進んでいく見込みである。
			事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
			活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	調査等の事業の内容が相互密接に関連していることから、一つの事業とし、効率的に実施した結果である。
			整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果については、関係者のみならず、一般の方にも広く情報提供しているほか、組織内での検討に活用されている。
関 連 事 業			関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
			事業番号	事業名	
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果	契約に当たって、一般競争入札により、競争性を確保するとともに、経費の効率化に努めている。			
	改善の方向性	引き続き、競争性の確保、経費の効率化に努めることとし、認定匿名加工医療情報作成事業者や医療情報取扱事業者等のニーズも踏まえつつ、事業の効率的・効果的な実施を図っていく。			

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

現状 通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。
----------	---

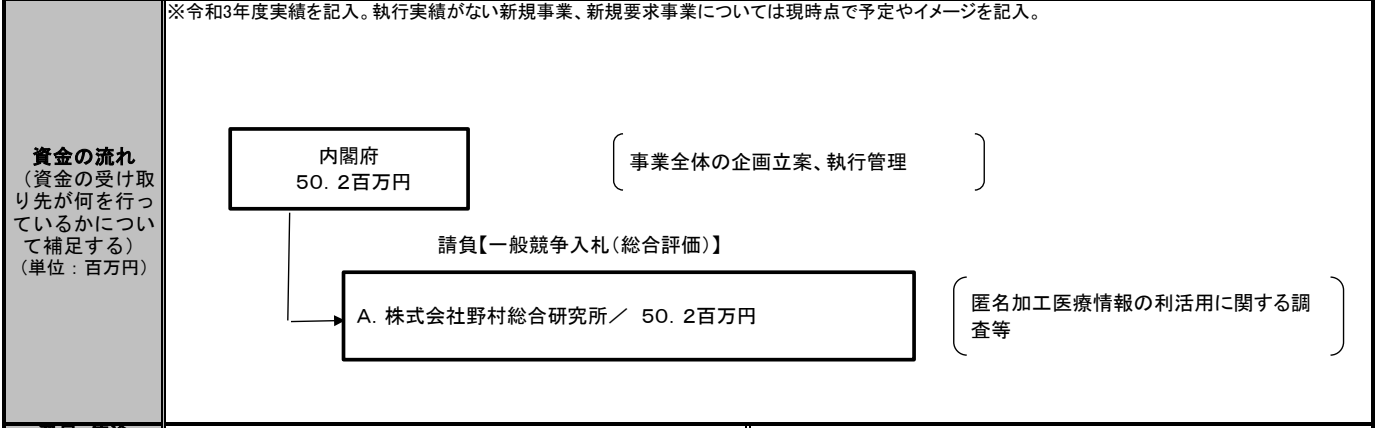
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状 通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。
----------	---

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	-			
平成28年度	-			
平成29年度	-			
平成30年度	-			
令和元年度	内閣府	-	新31	- 0012
令和2年度	内閣府			0143
令和3年度	2021	府	20	0184



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記)	A.株式会社野村総合研究所			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	調査費	匿名加工医療情報の利活用に関する調査等	50.2			
	計		50.2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式会社野村総合研究所	4010001054032	匿名加工医療情報の利活用に関する調査等事業	50.2	一般競争契約 (総合評価)	4		落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから非公表としている。